

# 就職活動状況 2015年10月

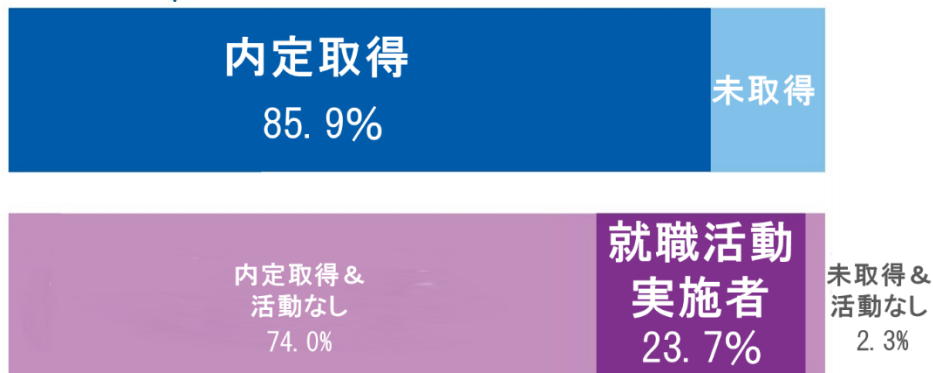
2016年卒業の就職意向学生を対象に実施している「就職活動プロセス調査」の結果から、「就職内定取得者」と「就職活動実施者」の実態をご報告いたします。

## REPORT ① 10月1日時点の就職内定取得者(85.9%)の実態

- 内定取得者の平均内定取得社数は2.27社。  
内定取得企業へ「入社したい」と考えてる学生は78.8%であった。(⇒ P2)
- 内定取得後も就職活動を継続している学生は13.9%であった。(⇒ P3)
- 進路確定先の企業規模は、従業員数「1000~4999人」が最も多く、27.9%であった。(⇒ P3)

《コンテンツ》

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 【1】 文・理/地域別に見た就職内定率 | 【4】 就職内定取得者の就職活動の実施率 |
| 【2】 就職内定取得者の内定取得社数  | 【5】 進路確定先の企業規模       |
| 【3】 就職内定取得企業への入社意向度 | 【6】 進路確定先の業種         |
|                     | 【7】 就職内定取得者コメント抜粋    |



## REPORT ② 10月1日時点の就職活動実施者(23.7%)の実態

- 10月1日時点の学生の活動率は23.7%で、前月と比べると13.8ポイント減少した。(⇒ P6)
- 「就職活動を終了する予定の時期」は、「2015年12月」(31.6%)が最も多く、次いで「2015年10月」(28.3%)であった。(⇒ P9)

《コンテンツ》

- |                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| 【1】 文・理/地域別に見た就職活動率 | 【4】 学生の志望状況 … 業種/企業規模       |
| 【2】 就職活動の内容/量       | 【5】 学業・就職活動・プライベートに費やす時間の割合 |
| 【3】 キャンセルや辞退の状況     | 【6】 今後の就職活動終了の予定時期          |

※ 本資料内の用語や調査概要などは、『「2015年10月度 就職内定状況(2016年卒)』【確報版】』をご参照ください。

# REPORT ① 10月1日時点の就職内定取得者(85.9%)の実態

## 【1】文・理/地域別に見た就職内定率

- 10月1日時点の、就職志望者の就職内定率は85.9%となった。
- 属性別で見ると、「その他地域」では全体に比べ5ポイント低かった。
- 前月と比較すると、「近畿」と「中部」が10ポイント以上高くなった。

		10月1日時点 (%)	9月1日時点 (%)	10月-9月の差分 (ポイント)
就職志望者全体		85.9	78.1	7.8
文理別	文系	85.5	77.4	8.1
	理系	87.0	79.5	7.5
地域別	関東	87.3	82.0	5.3
	中部	86.4	75.0	11.4
	近畿	87.9	75.6	12.3
	その他	80.9	75.4	5.5

## 【2】就職内定取得者の内定取得社数

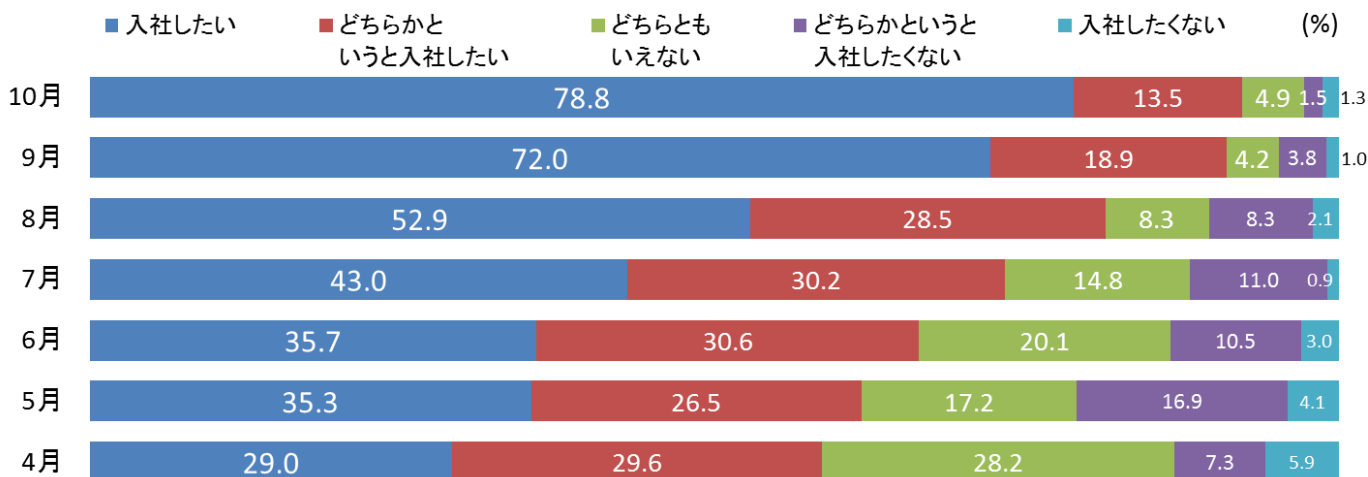
- 内定取得者の、10月1日時点までに取得した内々定・内定数は平均2.27社で、9月1日時点より0.05社増加した。

		10月1日時点まで	9月1日時点まで	10月-9月の差分 (ポイント)
■各時点までに取得した内定数				
内定取得者 全体		2.27社	2.22社	0.05
文理別	文系	2.31	2.26	0.05
	理系	2.18	2.13	0.05
地域別	関東	2.37	2.20	0.17
	中部	2.09	2.00	0.09
	近畿	2.23	2.27	-0.04
	その他	2.24	2.35	-0.11

※就職志望者・内定取得者ベース

## 【3】就職内定取得企業への入社意向度

- 10月1日時点の内定取得企業への入社意向は、「入社したい」が78.8%で、9月1日時点に比して6.8ポイント増加した。



※4月～10月はいずれも1日時点

## REPORT 1 10月1日時点の就職内定取得者(85.9%)の実態

## 【4】就職内定取得者の就職活動の実施率

- 内定取得者全体の、就職活動実施率は13.9%であった。
- 9月1日時点との差分を見ると、内定取得者全体の実施率は8.9ポイント低下した。
- 属性で見ると、「近畿」が全体より5.9ポイント高く、「関東」が3.8ポイント低かった。

※ 内定未取得者を含む全体の活動率は、「REPORT②」をご参照ください。

■就職活動 実施率		10月1日 時点(%)	9月1日 時点(%)	10月-9月の 差分 (ポイント)
内定取得者 全体		13.9	22.8	-8.9
文理別	文系	15.0	22.7	-7.7
	理系	11.6	23.2	-11.6
地域別	関東	10.1	17.4	-7.3
	中部	15.3	26.9	-11.6
	近畿	19.8	30.9	-11.1
	その他	14.3	22.3	-8.0

## 【5】進路確定先の企業規模

- 内定取得者(85.9%)のうち、卒業後の進路が確定している学生は92.1%(就職志望者全体の79.1%)であった。下表は其中で「民間企業に就職先が確定した」と回答した学生に確定先企業の規模を聞いた結果である。
- 進路確定先の企業規模は、従業員数「1000～4999人」がもっとも多く27.9%、次いで「5000人以上」が21.4%であった。

■確定者確定先規模 (%)		50人未満	50～ 99人	100～ 299人	300～ 499人	500～ 999人	1000～ 4999人	5000人 以上
確定者全体	10月1日時点	4.5	5.0	15.4	11.8	14.0	27.9	21.4
	9月1日時点	4.1	5.1	14.8	9.9	15.2	28.3	22.7
10月-9月差分(ポイント)		0.4	-0.1	0.6	1.9	-1.2	-0.4	-1.3

## REPORT 1 10月1日時点の就職内定取得者(85.9%)の実態

## 【6】進路確定先の業種

- 下表は、【5】と同様に「民間企業に就職先が確定した」学生に、確定先企業の業種を聞いた結果で、その上位20業種を掲載した。
  - 進路確定先の業種は、文系は「銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫」が、理系は「情報サービス・調査業（ソフトウェア・情報処理等）」が最も多かった。
- ※ 就職志望者の志望業種については「REPORT②」をご参照ください。

《文系》	確定者の確定先業種(%)		差分 ポイント
	10月1日時点	9月1日時点	
銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫	12.3	12.1	0.2
情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)	9.1	10.2	-1.1
百貨店・スーパー・コンビニ・DIY・生活協同組合	5.2	6.2	-1.0
専門店	4.9	4.8	0.1
鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業	4.8	5.2	-0.4
生命保険・損害保険	4.5	4.8	-0.3
不動産	4.4	3.5	0.9
商社	4.2	4.5	-0.3
自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造	3.2	1.6	1.6
医療・福祉	3.2	2.6	0.6
機械・プラント・エンジニアリング	3.1	3.3	-0.2
食品	2.5	2.6	-0.1
旅行業および運輸に付帯するサービス業	2.4	1.0	1.4
証券	2.3	1.4	0.9
建設・工事業	2.2	2.1	0.1
教育・学習支援(各種学校・塾・予備校等)	2.1	1.3	0.8
その他のサービス業(理美容・自動車整備等)	2.1	2.0	0.1
通信	2.0	1.6	0.4
旅館・ホテル・レジャー	1.9	2.4	-0.5

《理系》	確定者の確定先業種(%)		差分 ポイント
	10月1日時点	9月1日時点	
情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)	17.6	16.2	1.4
建設・工事業	8.4	8.3	0.1
食品	8.2	9.0	-0.8
自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造	7.8	6.1	1.7
医薬品	6.9	11.9	-5.0
電機・電子・OA関連・精密機器	6.5	5.9	0.6
医療・福祉	4.4	4.6	-0.2
鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業	4.2	2.8	1.4
商社	2.9	3.2	-0.3
鉄鋼・非鉄金属・金属	2.4	2.1	0.3
専門サービス業(法律事務所・税務事務所等)	2.4	2.6	-0.2
機械・プラント・エンジニアリング	2.3	2.2	0.1
専門店	1.9	1.0	0.9
化学	1.6	1.2	0.4
石油・ガラス・ゴム・紙・セラミック	1.6	0.0	1.6
各種団体	1.6	0.9	0.7
旅館・ホテル・レジャー	1.5	1.4	0.1
その他のサービス業(理美容・自動車整備等)	1.5	1.3	0.2
生命保険・損害保険	1.2	0.6	0.6

## REPORT 1 10月1日時点の就職内定取得者(85.9%)の実態

## 【7】就職内定取得者コメント抜粋

## 「就職活動」について

- 夏のリクルーティングスーツは辛かった。(関東、文系)
- 就活を終わらせようと途中で止めたことが良かったのか悪かったのかわからない。(関東、文系)
- 早く終わらせて卒論に取り組みたい。(北海道・東北、文系)
- 早く終わらせればいいというものではないと感じた。(中国・四国、文系)
- やっている間はとてつらかった。寝れない日もあった。しかし、納得のいく企業と出会い、内定をもらうことができたので、頑張ってたよかったです。(近畿、文系)
- 終えてみて改めて、自分自身いろいろ成長できたと感じ、就活の存在をありがたく感じられるようになった。(近畿、理系)
- モチベーションを保つのが非常に難しかった。また、個人戦だが、団体戦のように友人などとともに戦うことが大切だと感じた。(中国・四国、文系)
- 卒業論文に手がつけられない。(近畿、文系)
- 今内定をいただいた企業は就職活動を始めた当初まったく希望していなかった業界でした。当初希望していた業界の企業はすべて落ち、もう一度自分自身見つめ直した結果、今の業界に興味を持ち、内定をいただけるまでになりました。(中部、文系)
- 内定を貰いそこに入社を決めたが、それで良かったのかはまだ分からない。(近畿、文系)

## 「卒業後の進路」について

- 第一志望ではなかったが、内定を出してくれた企業の役に立てよう頑張りたい。(中国・四国、文系)
- 社会に出るまであと半年というなんとも言えない不安を抱えている。(中部、文系)
- 自分の決断が本当に正しかったのか、またどの業種にせよ社会人となることに漠然とした不安がある。(関東、理系)
- 内定式に出てから見えた労働条件などもあり、少し不安。(関東、文系)
- 生きがいを持って、出来れば一生を通して働きたい。(中部、文系)
- 社会に出て自分がどうなりたいか、考えるのは難しい事だと感じた。就職がゴールではないと思う。(関東、文系)
- とりあえず卒業できるかが不安。(中部、理系)
- 懇親会や工場見学に参加して、働くイメージが持ててきた。(中国・四国、理系)
- 卒業後の進路に不安を感じていたが、先輩の話の聞いたり、企業の人と話す機会があると解消されました。(関東、理系)
- 本命の職種につくために、大学院進学も含めてもう一度ゼロベースで考え直している。(近畿、文系)

# REPORT ② 10月1日時点の就職活動実施者(23.7%)の実態

就職活動  
実施者  
23.7%

## 【1】文・理/地域別に見た就職活動率

- 10月1日時点の学生の活動率は23.7%で、前月と比べると13.8ポイント減少した。
- 属性別で見ると、「関東」の活動率は全体に比べ3.6ポイント低く、「その他地域」は4.2ポイント高かった。
- 「10月-9月差分」を見ると、「近畿」「中部」で2割弱減少した。

		10月1日時点 (%)	9月1日時点 (%)	10月-9月差分 (ポイント)
<b>就職志望者全体</b>		<b>23.7</b>	37.5	<b>-13.8</b>
文理別	文系	24.8	38.7	-13.9
	理系	21.5	34.9	-13.4
地域別	関東	20.1	30.5	-10.4
	中部	25.9	44.3	<b>-18.4</b>
	近畿	25.1	43.9	<b>-18.8</b>
	その他	27.9	38.9	-11.0

## 【2】就職活動の内容/量

- 就職活動実施者に、9月中に行った活動内容を尋ねたところ下表の結果となった。各項目のうち、「情報収集の実施」(54.9%)、「面接などの選考受検」(52.5%)は半数以上が実施。「適性・筆記試験の受検」(35.8%)、「エントリーシートの提出」(31.0%)は3割以上の学生が実施した。
- 前月の活動より、大きく差が見られたのは、「面接などの選考を受検」が18.3ポイントの減少。次いで「エントリーシートの提出」が6.3ポイントの減少であった。

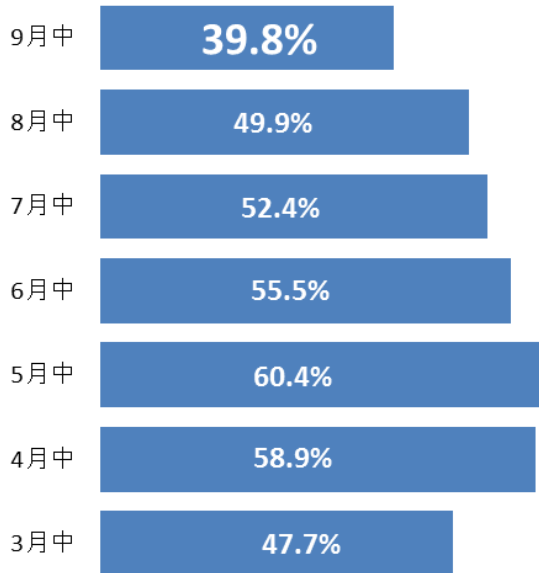
実施した就職活動の内容 (%)		情報収集の実施	OB・OG、社会人への訪問	リクルーターとの接触	就職情報サイト登録	資料請求の実施	エントリー・推薦で応募	大学の説明会・セミナー参加	大学外の説明会・セミナー参加	個別企業説明会参加 (対面)	個別企業説明会参加 (Web上)	適性・筆記試験の受検	エントリーシートの提出	面接などの選考を受検	インターンシップへの参加	その他
9月中 (10月調査)	活動者全体	54.9	2.1	2.3	8.0	27.7	2.3	7.9	15.0	27.4	4.2	35.8	31.0	52.5	2.8	9.1
	平均活動量		1.47社 1.47人	1.64社 2.25人	2.91件	11.26社	1.53社	2.74回	4.09回	6.48社	2.01社	4.72社	5.92社	4.53社	1.30社	
	文系	57.5	2.3	1.3	7.2	28.8	1.0	6.9	17.1	26.8	4.8	34.8	31.3	55.7	3.3	4.7
	理系	49.0	1.6	4.6	9.9	25.1	5.4	10.1	9.9	28.9	2.8	38.2	30.1	44.9	1.5	19.6
8月中 (9月調査)	活動者全体	57.1	5.1	6.7	6.7	25.9	0.9	6.1	13.1	24.7	5.0	42.1	33.2	70.8	2.2	3.1
	文系	56.5	3.7	6.7	6.8	24.7	1.1	5.8	13.3	24.1	5.7	42.4	31.7	73.1	1.3	1.5
	理系	58.5	8.1	6.6	6.4	28.6	0.6	6.6	12.7	26.1	3.5	41.6	36.3	65.6	4.1	6.5
9月-8月(全体)の差分		-2.2	-3.0	-4.4	1.3	1.8	1.4	1.8	1.9	2.7	-0.8	<b>-6.3</b>	-2.2	<b>-18.3</b>	0.6	6.0

## REPORT ② 10月1日時点の就職活動実施者(23.7%)の実態

### 【3】 キャンセルや辞退の状況

- 9月中にキャンセルや辞退を行った学生の割合は39.8%で、5月中以降減少傾向が見られる。
- キャンセルや辞退をした内容(複数回答)については、「面接などの選考を受検」が23.3%と最も多く、次いで、「個別企業説明会(対面)」「エントリーシートなどの書類提出」が10%以上であった。

#### ■ 辞退やキャンセルを行った学生の割合



#### ■ 辞退やキャンセルをした内容 (%)

※辞退やキャンセルをしたことがある学生/複数回答

		社会人への訪問	OB・OG、リクルーターとの接触	大学や先生の推薦で応募	大学の説明会・セミナー参加	大学外の説明会・セミナー参加	個別企業説明会参加(対面)	個別企業説明会参加(Web上)	適性検査や筆記試験の受検	エントリーシートなどの書類提出	面接などの選考を受検	インターンシップへの参加
		9月中 (10月調査)	全体	1.4	2.6	1.1	3.0	5.9	15.4	2.2	9.1	10.9
	文系	1.5	2.4	1.4	2.5	7.4	17.2	2.7	9.4	11.5	26.2	-
	理系	1.3	3.2	0.5	4.1	2.4	11.1	0.9	8.4	9.7	16.4	-
8月中 (9月調査)	全体	1.0	3.6	0.8	2.1	4.7	14.9	3.3	12.3	12.6	33.6	0.2
	文系	1.2	3.9	0.6	2.1	5.5	14.1	3.5	12.7	11.5	33.8	0.3
	理系	0.5	3.1	1.2	2.2	2.8	16.7	2.8	11.6	14.9	33.0	-
9月-8月(全体)の差分		0.4	-1.0	0.3	0.9	1.2	0.5	-1.1	-3.2	-1.7	-10.3	-0.2

# REPORT ② 10月1日時点の就職活動実施者(23.7%)の実態

## 【4】学生の志望状況 … 業種/企業規模

### ■ ■ ■ 志望する業種 ■ ■ ■

- 9月中に志望していた業種(複数回答)は、下表のようになった。※上位15業種まで掲載。
- 文系は、「商社」(23.0%)が最も多く、次いで「銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫」(19.4%)であった。
- 理系は、「情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)」(29.8%)が最も多く、次いで「官公庁」(21.0%)であった。

■文系	9月中 (10月調査)	8月中 (9月調査)	9月-8月 差分
	n=200	313	
商社	23.0	17.3	5.7
銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫	19.4	15.8	3.6
まだ志望する業種が決まっていない	14.5	17.5	-3.0
官公庁	12.9	10.2	2.7
映像・音声・文字情報制作業	11.5	7.1	4.4
放送業	11.3	9.2	2.1
食品	11.2	11.7	-0.5
医療・福祉	11.0	6.3	4.7
自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造	10.6	5.9	4.7
印刷関連	10.5	8.2	2.3
不動産	9.7	5.0	4.7
百貨店・スーパー・コンビニ・DIY・生活協同組合	9.5	10.7	-1.2
鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業	9.3	7.3	2.0
各種団体	9.2	7.9	1.3
広告代理業	9.0	7.8	1.2

■理系	9月中 (10月調査)	8月中 (9月調査)	9月-8月 差分
	n=76	132	
情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)	29.8	25.9	3.9
官公庁	21.0	13.6	7.4
医療・福祉	16.1	9.4	6.7
旅館・ホテル・レジャー	12.6	7.1	5.5
食品	11.5	19.7	-8.2
インターネット付随サービス業	11.4	6.5	4.9
商社	10.9	3.8	7.1
通信	9.8	5.5	4.3
まだ志望する業種が決まっていない	8.0	10.0	-2.0
機械・プラント・エンジニアリング	7.4	13.8	-6.4
鉄鋼・非鉄金属・金属	6.8	6.5	0.3
電力・ガス・水道・エネルギー	6.4	4.5	1.9
電機・電子・OA関連・精密機器	6.0	8.0	-2.0
家電・AV機器・ゲーム機器	6.0	4.9	1.1
建設・工事業	5.7	6.2	-0.5

### ■ ■ ■ 志望する企業規模 ■ ■ ■

- 9月中に志望していた企業規模(複数回答)は、「まだ志望する企業規模が決まっていない」が最も多く、次いで、従業員数「100~299人」「300~499人」「500~999人」が2割以上であった。
- 前月との比較では、「まだ志望する企業規模が決まっていない」が2.5ポイント増加、「1000~4999人」が5.1ポイント減少した。

■就職活動実施者の志望する企業規模(%) ※複数回答		まだ志望する企業規模が決まっていない	50人未満	50~99人	100~299人	300~499人	500~999人	1000~4999人	5000人以上
9月中 (10月調査)	活動者全体	34.6	8.6	14.7	29.9	27.8	24.3	15.5	12.4
	文系	36.7	8.7	14.8	26.8	27.0	23.5	17.0	13.0
	理系	28.9	8.1	14.5	38.1	29.9	26.4	11.6	10.9
8月中 (9月調査)	活動者全体	32.1	8.2	16.3	31.0	29.4	24.0	20.6	13.8
	文系	33.5	7.2	15.2	30.9	30.1	24.8	21.2	15.1
	理系	28.8	10.5	18.8	31.1	27.6	22.0	19.3	10.8
9月-8月(全体)の差分		2.5	0.4	-1.6	-1.1	-1.6	0.3	-5.1	-1.4

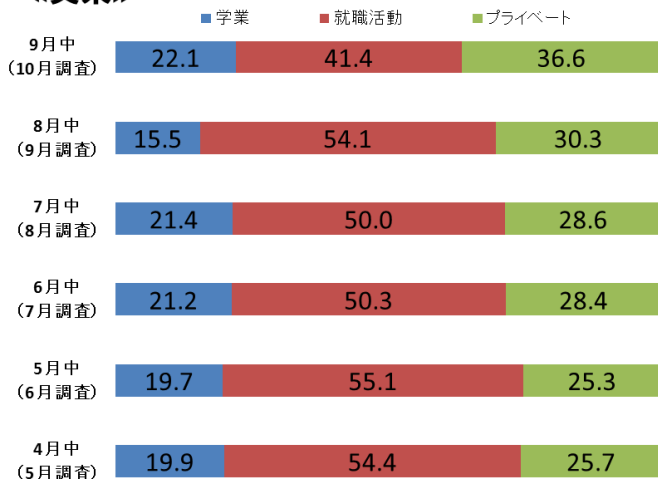


## REPORT ② 10月1日時点の就職活動実施者(23.7%)の実態

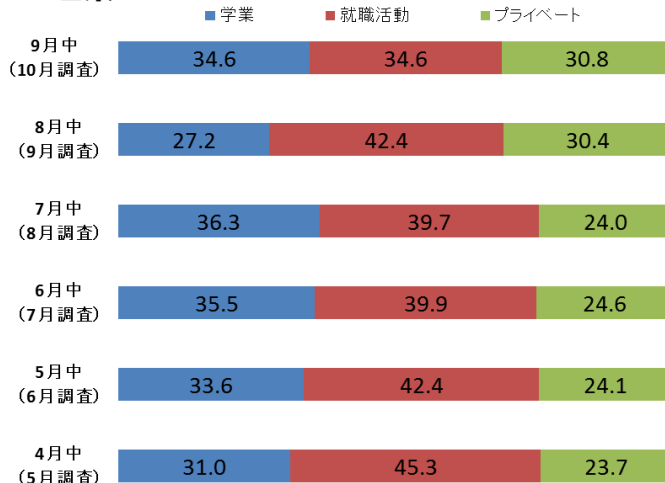
### 【5】学業・就職活動・プライベートに費やす時間の割合

- それぞれの月の時間を「100」とした場合の「学業／就職活動／プライベート」の割合を尋ねた結果、8月中から9月中の間では、「就職活動」が減少、「学業」が増加という傾向であった。  
(活動実施者平均)

#### 《文系》



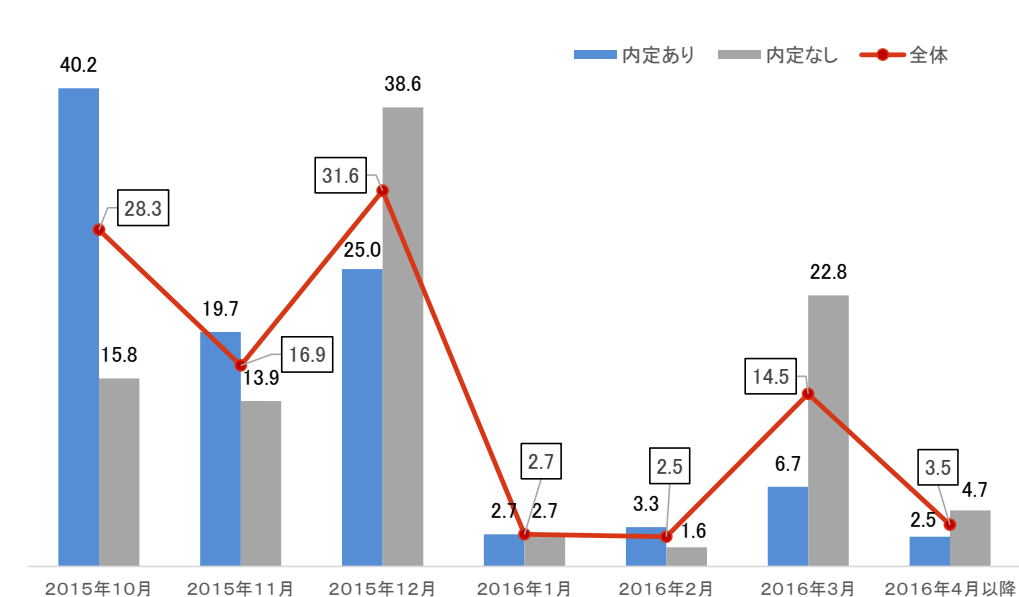
#### 《理系》



### 【6】今後の就職活動終了の予定時期

- 10月1日時点の就職活動実施者に対し、「就職活動をいつまで行うか」を聞いたところ、「2015年12月」が31.6%で最も多く、次いで「2015年10月」の28.3%の順であった。(下図の、赤の折れ線グラフ参照)
- 内定有無別に活動終了予定時期を見ると、内定取得者では「2015年10月」が40.2%で最も多く、内定未取得者では「2015年12月」が38.6%で最も多かった。(下図の、水色と灰色の棒グラフ参照)

■今後の就職活動終了予定時期(%)



株式会社リクルートキャリア 就職みらい研究所 (<http://data.recruitcareer.co.jp/>) 所長 岡崎 仁美

【本件に関するお問い合わせ先】 株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ宛 Mail : kouho@waku-2.com